

# 慢性硬膜下血腫除去術を受けられる患者様へ

患者氏名( @PATIENTNAME )様

主治医( )

受持ち看護師( )

月日	/		/		/		/		/		
経過	入院・手術当日	手術後	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目【退院日】		
達成目標	不安に思っていることを伝えることができる 不安なく手術が受けられる		術後に安静が守れる		意識の低下・麻痺の増強がない		手術の傷に異常がない		抜糸後の傷に異常がない		退院後の生活の留意点を理解できる
治療・処置 薬剤	内服薬は看護師がお預かりします 点滴を開始します 	手術中 頭の傷の部分から排液 目的の管がついています 点滴が持続的にあります 	点滴が持続的にあります 手術後の傷の観察を行います CT後に頭からの排液の管を抜きます 内服薬が開始になります	手術の傷の観察をします 医師の確認後に点滴が終了します 	手術後の傷の観察をします	手術後の傷の観察をします 傷の糸を部分的に抜糸します	手術後の傷の観察をします 傷の糸を全抜糸します	手術後の傷の観察をします			
検査	・採血をします ・レントゲン撮影(頭部、胸部)をします ・頭部CTを撮影します ・心電図をします  	・レントゲン撮影(頭部)をします 	・採血をします ・頭部CTを撮影します 				・採血をします	・頭部CTを撮影します 			
活動 安静度	・ベッド上で安静になります	ベッド上で安静になります	ベッド上で安静になります 医師の許可後に看護師の付き添いで車いすに乗ることができます	看護師の付き添いで病室内を歩くことができます	看護師の付き添いで病棟内を歩くことができます			歩行状態に応じて病棟内を一人で歩くことができます			
栄養 (食事)	絶飲食です 食事、水分は摂ることができません 	術後も絶飲食です 口が乾く場合はスポンジブラシで口腔内を潤します 	医師の確認後、屋食から食事が開始になります。 								
清潔	手術前に体を清潔にするため蒸しタオルで体を拭きます。手術着に着替えます		蒸しタオルで体を拭きます	医師の許可後、看護師の付き添いでシャワー浴を行います 							
排泄	尿管が入ります。 安静のためベッド上で排泄を行ってまいります		尿管を外します 医師の確認後、車いすでトイレまで移動が可能です	看護師の付き添いで病室内トイレまで移動可能です 			歩行が安定している場合は一人で病室のトイレに行け				
教育 説明 指導	主治医が手術の説明を行います 手術室の看護師が説明をします 弾性ストッキング、オムツを履きます 	ご家族に手術後の説明があります  状況により術後の安静を守っていただくため、頭に両手が届かないように手に固定帯を使用する場合があります。	CTの結果を説明します	・弾性ストッキングを脱ぎます(歩行状態に応じて) ・初回歩行時は看護師が付き添います 			頭部CTの結果を説明します 	 退院です			